

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	光明第七こども園
活動日時	2024. 12. 24
クラス名（年齢）	心組（2歳児）
年間テーマ	自然

## 1. 活動テーマ

《テーマ》

近隣の自然を見つけよう

《テーマの設定理由》

普段散歩している場所にどのような自然があるかを話題にして身近な環境へ関心を向けてほしいと思った。

## 2. 活動スケジュール

心組の主活動として

## 3. 探求活動の実践

《活動の内容》（活動のために準備した素材や道具、環境の設定）

近隣の自然を探索するために散歩に出かけた。途中、小川を眺めて魚がいるかのぞいてみたり、道端にはえているネコジャラシやオナモミを見つけて服につけたりして遊んだ。

《活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り》

散歩の途中に小川を発見した子が「あ、かわだ！」と友達に伝えていた。保育者が「ね、川だね。何かいるのかな？」と問いかけると、川をのぞきこんで「おさかないる！」と興奮気味に話していた。

目的地に着くき、保育者が「ネコジャラシって言うんだよ」と植物の説明をした。「これはオナモミでこすると服につくよ」とやって見せた。

見つけた棒を柵に通している子がいたので保育者が「何してるの？」と聞くと、「おさかなつり」と答えていた。



## 4. 振り返り

《振り返りにより得た保育者の気づき》

近隣の自然に目を向けることで子ども達なりの様々な発見があった。自然物を使った遊びのスキルを保育者も高めていく必要があると感じた。帰りにネコジャラシを見つけて「ネコジャラシあった」と気づいていた。自分の知識に取り入れていた姿をうれしく思った。